



# 京都薬科大学紀要

## 第2巻 第1号 2021年

### 総説

- ▶ トリテルペンサポニンの新規生体機能に関する研究  
松田久司（京都薬科大学 生薬学分野）
- ▶ 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) とその生活環  
藤室雅弘（京都薬科大学 細胞生物学分野）他
- ▶ がん進展における核内チロシンリン酸化シグナルの役割  
幸龍三郎（京都薬科大学 生化学分野）他

### 報告

- ▶ 6年制薬学部学生の模擬試験結果と薬剤師国家試験合格と関係：  
より効果的な学修支援を目指して  
開章宏（薬学教育研究センター）他
- ▶ Lehmannプログラム成果報告
  - ・Lehmannプログラム（症例作成コース）第1期修了生のさらなる発展を期待して—単なる「学び直し」ではない—  
後藤直正（京都薬科大学長）
  - ・2020年度Lehmannプログラム成果報告（12報）

### その他

- ▶ コロナ禍におけるオンライン授業の実践—問題点と今後の課題—  
岩崎大輔（京都薬科大学 一般教育分野）
- ▶ 京都薬科大学における2021年度授業に向けたFD活動の展開  
近藤利彦（京都薬科大学 教務課）他

投稿規定

原稿作成要領

Vol.2 No.1 (2021)

Bulletin of Kyoto Pharmaceutical University